YAMAHA

ProjectPhone

PJPシリーズ導入事例 05

株式会社 リクルートマネジメント ソリューションズ様

導入機種 →
PJP-50R／10台

導入時期 →
2007年8月

基本構成 →
Web会議システム、電子ホワイトホード、PJP-50Rの組み合わせで、円滑なコミュニケーションを実現

会社概要

創立	1989年
資本金	1億1000万円
従業員	449人（2007年4月現在）
売上高	181億4400万円（2007年3月期）
事業内容	経営人事分野におけるアセスメント、トレーニング、コンサルティング、カウンセリングサービスの提供
本社所在地	東京都港区港南2-15-2　品川インターシティB棟8F
URL	http://www.recruit-ms.co.jp/

nice to meet you　　StarBoard

「Web会議システム」と「電子ホワイトボード」に PJP-50Rを組み合わせ、最適な遠隔会議を実現!

PJP導入の背景

Web会議システムを上回る音質を望む声が社内で発生。

- 拠点を超えた会議が必要不可欠
- 当初はWeb会議システムを選定
- 求めたのは活発な議論ができる環境

企業の経営人事分野におけるアセスメント、トレーニング、コンサルティング、カウンセリングサービスを提供するリクルートマネジメントソリューションズ様は、品川本社をはじめとする全国8拠点で事業を展開しています。同社では、約200名の営業担当と約120名のトレーナーとの打ち合わせの効率化や、労働時間の適正化、また社内コミュニケーションの円滑化を目的に、2007年2月からWeb会議システムの導入を検討。しかしWeb会議では「映像・音声・データ」を一括で処理することもあり、同社の求める「遠隔地間でもその場にいるような活発な議論を行える」という音声クオリティを満たすことが難しかったため、同社では音声専用の会議システムとしてヤマハのPJP-50Rを採用しました。なお、Web会議システムはインターフェースの使い易さに定評のあるブイキューブ社の「**nice to meet you**」が選定されました。

PJPを選択した理由

遠隔地でも双方向の活発な議論を可能にするPJP-50R。

- IP接続による高音質を実現
- 3つの接続端子で多様な会議に対応
- 電話感覚で使える操作性の良さ

同社がPJP-50Rを選定した理由は、まずその音質の良さでした。1対1でも、また多拠点間の会議でも、自然な双方向の会話ができることを高く評価。同時に、会議システムとしての信頼性をさらに高めるために、同社ではWeb会議システムのIP回線とは別セッションでPJP-50RをIP接続し、Web会議と音声の双方の安定性を確保しています。またPJP-50Rは、LANポートによるIP接続のほか、外部のパートナーや海外拠点との通話時にはアナログ電話接続用のLINE端子が使用でき、さらにオーディオ入出力でPCとも接続可能であるなど、多彩な会議形態に対応できる拡張性と柔軟性に富んだ接続端子も高く評価されました。全国拠点で中高年者も含めた多くのユーザーが使用することから、電話感覚で使えるインターフェースの操作性の良さも選定理由となりました。

Web会議、電子黒板、PJPの導入成果

PJP-50RとStarBoardが、同社のコミュニケーション風土をサポート。

- 入力ツールとしてStarBoardを採用
- 地方の営業担当も高く評価
- PJP-50Rが最適会議システムを支援

同社ではPJP-50Rと同時に、Web会議システムの入力ツールとして、日立ソフトウェアエンジニアリング社の電子ホワイトボード「**StarBoard**」を導入しました。共有した各種資料に手書き入力も可能で、極めて簡単に使える「StarBoard」は、営業担当とトレーナーとの会議の円滑化に大きく貢献しています。2007年8月に導入されたWeb会議システム、電子ホワイトボード、そしてPJP-50Rの組み合わせは、ひとつの会議システムとして社内に確実に定着しつつあります。東名阪の定例マネージャー会議で頻繁に使われているほか、地方の営業担当とトレーナーとの会議の場にも着実に浸透しています。卓越した音質と操作性に優れたPJP-50Rが、同社のコミュニケーション風土を確実に支えているのです。

ご導入いただいた機種

PJP-50R

希望小売価格:168,000円（本体価格:160,000円）
JANコード:(S)49 60693 23316 0　(W)49 60693 23375 7

LANポート・LINEポート・オーディオ入出力端子搭載で さまざまな用途に使用可能な高音質音声会議システム!

YAMAHA

PJPシリーズ導入事例
株式会社リクルートマネジメントソリューションズ様

社内LANにつなぐだけで、すぐにIP接続による多拠点音声会議が実現。ヤマハの音響技術の粋を集めた、高性能会議システムです。

お客様の声

会議システムでは、音声がもっとも重要である。PJP-50Rを導入して、それがはっきりと分かりました。

「PJP-50Rを試験的に導入した時に、その音質の良さにビックリしました。というのも、数年前会議システムの導入を検討した時に、音切れやエコーの問題が多発し、これは使えないと思った苦い経験があったからです。今回は、Web会議システムとPJPをそれぞれ独立したIP接続とすることで、極めて安定性の高い会議システムが実現しました。まず社内の定例マネージャー会議で使ってもらいましたが、評価は上々でした。今後は当初の目的である営業担当とトレーナーの打ち合わせに活用し、さらに全国8拠点を接続した全社の成果発表会にも使う計画です。Web会議と電子ホワイトボード、そしてPJPの組み合わせは、まさに当社のコミュニケーション風土を強化するシステムとなっています。」（井口様）

サプライチェーンマネジメント部門
システムインテグレーション部
井口隆広様

StarBoardとPJP-50Rが、円滑な会議をサポートしている。

販売パートナー様の声

当社のStarBoardと、ヤマハのPJPの組み合わせは、社内会議の新しい手法を実現する可能性を秘めています。

「当社の電子ホワイトボード「StarBoard」は、手書き入力した文字をリアルタイムで共有でき、しかも電子データとして残せるという特長をもっています。今回リクルートマネジメントソリューションズ様で採用していただいたのも、パソコン操作が不得手なトレーナーの方でも、ホワイトボードと同じ感覚で簡単に使えるという点が評価されたと思います。会議システムには様々な形態がありますが、書いたり見せたりしないと伝わらない事をStarBoardで共有し、さらにPJPで高音質な会話を実現するという組み合わせは、重要な社内会議、プレゼンテーション、また教育などの場面で活用すれば非常に多くの可能性を秘めていると感じています。」（和田様）

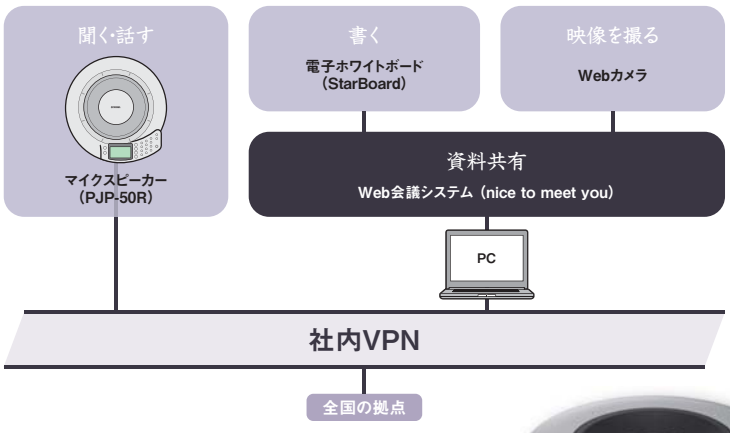
日立ソフトウェア
エンジニアリング株式会社
IMS本部営業部課長代理
和田健二様

画面に直接書き込み、注目度と説得力をアップするStarBoard。

リクルートマネジメントソリューションズ様の会議システム概念図

Web会議システムとPJP-50RのIP接続を併用! 高音質で安定した多拠点会議を実現しています。

- 同社ではPJP-50Rを、品川本社に3台、その他の7拠点に1台ずつ、計10台を導入しています。またStarBoardのモニタは、東名阪では50インチのプラズマ型を、その他拠点では17インチのタブレット型を採用しています。
- PJP-50Rは、PCにオーディオ入出力で接続し、Web会議システムの高音質マイクスピーカーとして使用することもできます。しかしネットワークの状態に左右されないより安定した音質を実現するために、同社ではWeb会議システムとPJPを別セッションとしてIP接続を行いました。
- PJP-50Rは、IP接続ならではの高音質を実現し、また多地点接続装置（MCU）なしで最大8拠点（カスケード接続）までつなぐことが可能です。3種類の接続端子によりさまざまな会議形態に対応可能な、極めて使いやすい会議システムです。



PJP-50Rの概要

●寸法／283.4（幅）×297.5（奥行）×51.5（高さ）mm　●重量／約1.4kg（電源アダプタ含まず）　●電源／AC100V 50/60Hz　●用途／音声会議機器
●音声符号化方式／G.711拡張独自方式（fs=16kHz）G.711（μ-Law）G.726　●音声インターフェース／Ethernet（10/100BASE-TX）、アナログ電話モジュラーコネクタ、アナログ入出力各1系統（ミニジャック）●その他機能／適応型エコーキャンセラー、ノイズリダクション、多地点音声会議機能（メッシュ接続最大4地点、カスケード接続最大8地点）、ファームウェアリビジョンアップ機能（HTTP、TFTP）

⚠ **安全に関するご注意**　●本製品の設置、ご使用に関しましては取扱説明書などに記載されている注意事項や禁止事項をよくお読みの上、必ずお守りください。

YAMAHA
感 動 を ・ と も に ・ 創 る

プロジェクトフォンお客様ご相談センター
■ お電話によるお問い合わせ先　☎053-460-2822　■ FAXによるお問い合わせ先　053-460-2829
ご相談受付時間　9:00～12:00　13:00～17:00（土・日・祝日、弊社定休日、年末年始は休業とさせていただきます。）
◎会議システム プロジェクトフォンの最新情報はこちら　http://www.yamaha.co.jp/projectphone/

このパンフレットは無塩素漂白（ECF）パルプを使用しています。
このパンフレットは再生紙と大豆油インクを使用しています。

製造元　ヤマハ株式会社　サウンドネットワーク事業部　〒430-8650　静岡県浜松市中区中沢町10-1　2007年11月作成　カタログコード　MPJPD0005